

<初級リーディング部門><中級リーディング部門>
<中級スピーチ部門> <中上級スピーチ部門>

第4回全国高校生中国語発表会 開催要項

1. 目的 (1) 全国の高等学校における中国語学習の振興
(2) 日中両国間の相互理解と友好の促進
(3) 全国で中国語を学習している高校生間の交流

2. 開催日時 2019年2月2日(土)

【スケジュール】

12:30~12:55 受付

13:00~ 関係者挨拶、審査員紹介

13:15~15:00 発表

- (1) 初級リーディング部門
- (2) 中級リーディング部門
- (3) 中級スピーチ部門
- (4) 中上級スピーチ部門

15:30~16:10 講評、結果発表、表彰式、閉会

3. 開催会場 北陸大学太陽が丘キャンパス1号棟201F

4. 参加資格 ※高等専門学校に在籍する方は1~3年生まで参加可。

それぞれ以下の項目の条件を全て満たしている者。

<初級・中級リーディング部門および中級スピーチ部門>

- ①日本の高校に在学し、中国語を学んでいる者
- ②中国語圏に1か月以上滞在していない者(留学経験のある場合は9か月以上滞在していない者)
- ③中国語を母語(*注1)としない者および中国語を母語として学んだ経験のない者
- ④中国語を母語とする同居家族のいない者、またはいたことのない者
- ⑤中国語を母語として授業を行っている学校(中華学校など)に在学中でない者

*注1 母語とはその者の生活環境において使用されている言語(最初に身につけた言語)

<中上級スピーチ部門>

- ①日本の高校に在学し、中国語を学んでいる者

5. 申込方法

参加を希望する生徒を確認された上で、別紙「参加申込書」にご記入の上、FAXまたは郵送にて発送ください。なお、お手数ですが、担当の先生は氏名をご記入の上、当日引率をお願いいたします。出場者および引率の先生の交通費については、一部を北陸大学が負担いたします。

【交通費補助額(1人あたり)】 (*参加者の現住所を基準とします)

金沢市内 : 1,000円 (金沢以外の) 石川 : 2,000円

富山・福井 : 3,000円 信越・近畿・東海 : 5,000円

上記以外 : 10,000円

*本学のバスを往復利用する場合は支給できませんのでご了承ください。

* 1校の補助上限は3万円とします(例:1万円補助対象になる高等学校から4人以上参加申し込みされた場合でも、補助は3万円となります。引率者は各校1名のみ、生徒と同額を補助しますが、引率者分は各校補助上限の3万円には含みません)。

6. 申込締切 **2018年12月27日(木)**

7. 申込の注意事項

一人一課題文の発表とします。

- ・(1)～(3)の部門は、次の規定に基づき、申し込みをしてください。

初級リーディング部門…今年度を含めて、通算で週3単位以下(3単位含む)の履修者
中級リーディング・スピーチ部門…今年度を含めて、通算で週4単位以上(4単位含む)の履修者

- ・参加希望者が参加を申し込み、締め切り後に人数が極端に少ない部門が発生した場合は部門を変更していただく場合があります。

8. 発表方法 それぞれの部門の課題文を発表します。

初級・中級リーディングの課題文は添付の通りです。

- ・初級リーディング(朗読)部門 …課題文(1)の朗読
- ・中級リーディング(朗読)部門 …課題文(2)の朗読
- ・中級・中上級スピーチ部門
…対外未発表で、テーマを「中国と日本」とする文(題名自由)の暗唱とQ&A、原稿は400字以上600字以内、発表時間3分まで。日中両文を電子原稿(rich text形式で保存し、添付ファイルで発送)を**2019年1月28日(月)**までに hu-conf@hokuriku-u.ac.jp 宛に発送してください。

9. 審査 荒川清秀(愛知大学教授・愛知大学孔子学院学院長)他

10. 審査基準 リーディング部門(朗読) …発音、表現力
スピーチ部門(対外未発表のもの) …発音、内容、暗記、表現力、Q&A

11. 表彰 (1)各部門で1位～3位の入賞者を選出。表彰し、副賞を贈呈します。
(2)入賞者以外の出場者には、参加賞をお渡しします。

*エントリー数が少ない場合、また入賞のレベルに達しない場合はこの限りではありません。

主催:北陸大学

協力:北陸大学孔子学院

後援(予定):石川県日中友好協会、NPO法人日本海国際交流センター、(株)三省堂、
(株)北國新聞社

【お申込み先・お問い合わせ先】

北陸大学孔子学院 担当:松本、竹内、董

〒921-1180 石川県金沢市太陽が丘1-1 TEL.076-229-1150 FAX 076-229-1106